

# 外来担当表

赤字の医師は、女性です。

令和3年3月1日現在

	内 科		精 神 科	
	9:00~11:30	2:00~4:00	9:00~11:30	2:00~3:30
月	小野 (糖尿病) 永井 (消化器)	阿部 (循環器) 森 (神経内科) 杉本 (消化器)	中野 (予約のみ) 大森 三井	中村 三井
火	戸川 (糖尿病・内分泌) 中田 (佳)	坂井 (神経内科) 佐野 (予約のみ)	中野 (予約のみ) 中村 中西・栗山	中村 (物忘れ外来) 栗山
水	吉武 (循環器) 冬木 (消化器)	阿部 (循環器) 森 (神経内科) 金崎 (消化器)	大滝 (予約のみ) 大森 高橋 伊藤	古賀 伊藤
木	戸川 (糖尿病・内分泌) 八木 (消化器) 宮下 (血液)	中田 (佳) (漢方) 加藤 (真) (胆・脾) 横溝 (循環器)	古賀 栗山 中西	中村 中西
金	吉武 (循環器) 戸川 (糖尿病・内分泌) 吉見 (膠原病)	佐野 (予約のみ) 斉藤 (肝臓) 永井	大滝 (予約のみ) 中村 古賀	中村 (物忘れ外来) 栗山
土	齊藤 (肝臓) ※戸川・※永井 ◇岩城・◇吉原		大森 栗山	

内科：※戸川 第1・3・5週※永井 第2・4週 ◇岩城第1・3・5週◇吉原 第2・4週  
精神科：初診申込は予約制で、予約申込時間は15:30~16:30 (火曜~金曜)。  
精神科：物忘れ外来は予約制です。

	整形外科		外科	皮膚科	泌尿器科	耳鼻咽喉科	
	9:00~11:30	2:00~4:00	9:00~11:30			9:00~11:30	2:00~4:00
月	新井・軽辺	軽辺	平野	千原 9:00~10:30	鈴木 (博) 1:00~3:00	山口	交代制
火	内藤 藤谷	藤谷	青山			松永	森野
水	新井・大沼 9:00~11:00	新井・大沼			鈴木 (博) 1:00~3:00	福生	交代制
木	新井・小泉 9:00~11:00	新井・小泉	△小野寺 △橋本	山岸 (予約) 9:00~11:30	鈴木 (博) 1:00~3:00	高柳	※光吉 (光) ※鈴木
金	新井・小山 9:00~11:00	新井・小山	小野寺		鈴木 (博) 9:00~11:30	綱	西本
土	新井 予約のみ 1.3.5週		φ小野寺 φ平野			高柳	

整形外科：水・木・金曜日午後手術の場合休診となります。  
外科：φ小野寺 第2・4週 φ平野 第1・3週 △小野寺 第1・2・3・5週 △橋本第4週  
皮膚科：山岸 医師は予約制。耳鼻咽喉科：※光吉 (光) 第2・4週 鈴木第1・3・5週

	脳神経外科	眼 科	歯 科		放射線科	
	9:00~11:00	9:00~11:30	2:00~4:00	9:00~11:30	1:00~4:00 (読影)	
月				鍵和田 (予約)	鍵和田 (予約)	増田
火		交代制	交代制			
水				鍵和田 (予約)	鍵和田 (予約)	関谷
木		山下 (再診予約)		今井 (予約)	今井 (予約)	
金				鍵和田 (予約)	鍵和田 (予約)	中田
土	浅田 予約制 第2.4週のみ	交代制 1.2.4.5週 のみ診療		今井 (予約)	第3週は休診 ←	

脳神経外科：第2・4週土曜日のみの予約制で、受付は11:00までとなります。  
眼科：第三土曜日は休診となります。歯科：第3土曜日の診療は休診となります。  
総合病院 湘南病院 横須賀市鷹取1-1-1 TEL 046-865-4105 FAX 046-866-4584  
E-mail: shonan@cc.mbn.or.jp URL: http://www.shonahp.or.jp

## 2面3面 おしえて!ドクター 副院長特集



社会福祉法人 湘南病院  
湘南福祉協会

第282号

発行日 令和3年3月1日

発行元 湘南病院

〒237-0067

横須賀市鷹取1-1-1

TEL 865-4105

FAX 866-4584

# 待ちあい室

## ~ 駐車場ご利用の皆様へ ~



正面玄関に事前精算機を設置しました!

### 事前精算機

この度、駐車場ゲートシステムを更新し、患者様の利便性向上のため、正面玄関に「事前精算機」を設置しました。精算後は20分以内に出庫してください。また、従来通りに出口精算も可能です。

診療の方 一律200円  
診療以外の方 1時間まで400円  
(面会・お見舞い等) 以降30分毎300円



※病院の駐車場ですので、駅への送迎での入庫はご遠慮ください。

## 追浜地域包括支援センター だより



地域のご高齢者相談窓口 追浜地域包括支援センター  
湘南病院 2階 046-865-5450

### 社会福祉士から

ちょっと待つて  
その金銭管理!

お1人暮らしの人が、預貯金の出し入れに困っている。「銀行でお金をおろして来て」と頼まれてキャッシュカードを預かった。それ以来だんだん頼られるようになり、ついには年金を管理するようになってしまった・・・ということが、稀ですが見かけることがあります。

善意であっても、そのことで周囲にあらぬ疑いをかけられることもあります。何よりも、お金をどう使うか、何に価値をおいて何に使うかということは、本人の自己決定に基づかなければなりません。他人のお金の使い道を決めてしまうこと、それは結果としては本人の意向を無視した虐待になってしまうのです。

お金を預かることを頼まれたら、決して一人では行わず本人の家族や地域包括支援センターに相談してくださいね。それが、あなたを守ることにもなります。

追浜地域包括支援センターは地域のご高齢者の応援団です

# おしえて！ドクター

副院長 精神科医 中野 浩志

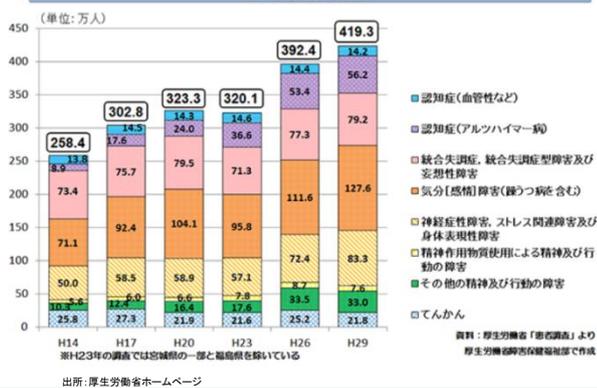


不安や緊張など心の浮き沈みはだれにでも起こりうるのですが、その状態がずっと続いてしまう、不安が解消されず、ずっと心がつらいといった場合に患者さんと一緒に解決の糸口を探るのが、精神科の役割でもあります。

当院では、身体・精神の両面から症状の解決策を患者さんと一緒に探ります。こうした湘南病院の特徴について副院長の中野医師にお話を伺いました。

## 増加する精神疾患、今どのようなことが起こっていますか？

精神疾患を有する総患者数の推移  
(疾病別内訳)



厚生労働省によると、精神疾患により医療機関にかかっている患者数は、近年大幅に増加しており、平成26年は392万人、平成29年には400万人を超えています。

内訳としては、多いものから、うつ病、不安障害、統合失調症、認知症などとなっており、近年においては、うつ病や認知症などの著しい増加がみられます。

近年起こっていることは、これまで見過ごされていた潜在的な患者さんが増加したこともその要因の1つと考えられます。メディアの進化により、良い意味では受診に繋がることができた、反対の意味では不安を煽ることとなってしまっていると思う。いずれにしろ、ストレスの多い時代になっているのではないかと思います。

## 精神科医を志したきっかけは？

医系の家族ではありませんが、人の役に立ちたい、弱い人を助けたいという思いが学生の頃からありました。精神疾患は、社会情勢とも深く結びついており、一般身体科の医師と比べると、患者様を身体各部の器官として診ることよりも、人としての全体像を診ることから、自らの志とマッチしたと思います。

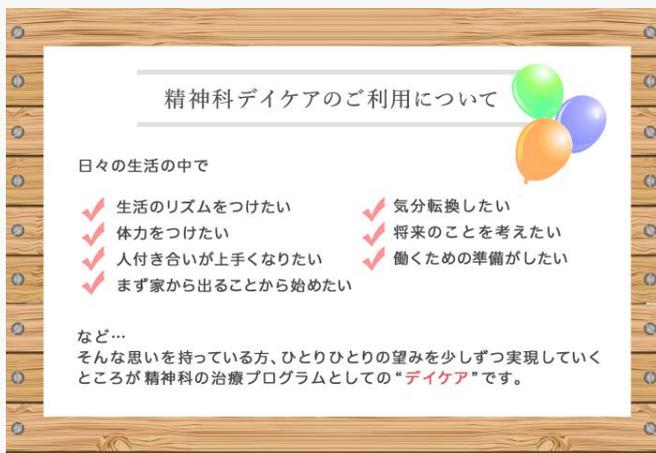
新型コロナウイルス感染症の拡大により、事業等が立ち行かなくなったり、日常生活に不安を抱えている方も多くいらっしゃると思います。社会病理と言っても過言ではありませんが、精神科医は直接的にその病理を治療する力はありませんが、精神科医として、できる限り病で苦しむ人々に少しでも役立つ存在でありたいと思っています。

## 診察で一番大切にしていることは何でしょうか？

当たり前のことですが、まず精神科医として患者様の正しい診断をすること、そして先の見えない中で模索されている患者さんに対して、医学的知見に加えて自分がこれまでに診察してきた経験や過去の症例などをふまえ、今後の見込みを判断することが大切だと思います。もちろん、1回の診察ですべてのことがわかるわけではありませんし、治療の過程で診断を考え直さなくてはならない時や治療がうまくいかない時もあります。その中でも、外来治療にするか入院されるかであったり、薬の処方はどうされるかなどについて患者様それぞれの治療の見込みを念頭に置きながら考えていくことが大切だと思います。

## 当院の精神科の特徴について

ストレスの多い現代にはメンタルヘルスが大切です。当院の精神神経科には毎日120名前後の患者様が訪れます。当院の特徴は総合病院にある精神科ということです。他の身体科と変わらず気軽に受診できるとともに、CTやMRI、血液検査が即日可能なので身体面に起因する精神症状にも対応できます。また、精神科の専門病棟を持つので重症の精神疾患の方にも対応可能です。当院は精神科リハビリテーションにも力を入れています。病棟では精神作業療法、外来では精神科デイケアを通じて早期の社会復帰を目指しています。



精神科デイケアのご利用について

日々の生活の中で

- ✓ 生活のリズムをつけたい
- ✓ 体力をつけたい
- ✓ 人付き合いが上手になりたい
- ✓ まず家から出ることから始めたい
- ✓ 気分転換したい
- ✓ 将来のことを考えたい
- ✓ 働くための準備がしたい

など…  
そんな思いを持っている方、ひとりひとりの望みを少しずつ実現していくところが精神科の治療プログラムとしての“**デイケア**”です。

### フェルカム デイケア "WELCOME" 週間プログラム

	月	火	水	木	金
朝のミーティング					
午前	リフレッシュ マンデイ	散歩	茶話会 フットネス タイム	アートで遊ぶ 園芸	ピナコタイム ザ・ミーティング 金曜ハッソ グループ
昼食プログラム(デイケア)					
午後	ハンドメイド クラブ	月曜ハッソ グループ 今日話	絵画・造形 朗読でござる	ゆるゆる リズムダンス のびのび クッキング	トーク&トーク フリータイム …など
帰りのミーティング ~ 解散					

\* デイケアは、午後4時まで利用できます。

## 患者様が自分らしくいられるようにするために心がけていることは？

患者様の思いをくみ取ることと思います。もちろん、症状を安定させることが一番大切なことなのですが、ただ症状がなくなっても薬物の副作用が強くと出ては、その人の送りたい楽しく健康な生活は送れないと思います。患者様のやりたいこと、考えていることを実現できるように、患者様の思いをよく聞きたいと思っています。もちろん簡単に実現できないことが多いのですし、修正しなくてはいけない目標も少なくないのですが、患者様が大切にしていることを尊重したいと思っています。患者様の治る力をささえるのが医師の役割ですので、これからも寄り添うことを大事にしながら診療を行っていきたいと思います。